

2025年 日本国際博覧会
復興庁・
経済産業省
合同展示

FUKUSHIMA

FUKKO-TRANSFORMATION: F-X

「東日本

大震災からの

よりよい復興」

IN EXPO 2025

OSAKA, KANSAI, JAPAN

福島復興展示

浜通りから
はじめよう

2025.5.20 tue. – 24 sat.

START!! FROM

FUKUSHIMA HAMADOORI

2025年

日本国際博覧会 福島復興展示 復興=FUKKO への想い

「
2011年3月11日に起こった東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故は、地域の暮らしを一変させました。震災から14年がたった今でも、災害の爪痕が色濃く残る地域があり、故郷に戻れず避難生活を余儀なくされている人もいます。しかし、震災直後から、震災前の状態への「復旧」とどまらず、「復興」を見据えた未来への「活動」も始まっていました。「自分にも何かできないか？」——そう考えた多くの人の熱意や福島への想いが大きなエンジンとなって、世界中から様々な人や技術が集まっています。福島では、いくつもの「活動」が芽吹き、共創の輪が広がり続けています。
いま福島で行われている様々な「活動」に共鳴する人々が福島に集まり、さらなる共創の輪が広がるきっかけをつくりたい——本展示にはそのような想いが込められています。
未曾有の複合災害を経験した福島県浜通り地域等で、共創の輪を広げながら実現する「復興=FUKKO」は、日本や世界の希望となると信じています。
」

浜通りが
はじめよ

開催期間 2025年5月20日(火) — 5月24日(土)

開催時間 9時 — 21時

開催場所 万博会場内「EXPOメッセ」

主催 経済産業省



大阪・関西万博 福島復興展示特設ページ

<https://www.meti.go.jp/earthquake/fukushima-expo2025/index.html>

福島復興展示では、原子力災害被災 12市町村(田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村)に、いわき市、相馬市、新地町を加えた15市町村の事業者が出展しています。

オープニングセッション

5.20 tue.

箭内 道彦 × 齋藤 精一
福島から世界に
「復興=FUKKO」を発信する

未曾有の複合災害を経験しながらも、様々な人が行動を起こし、共創の輪が広がることによって復興を前に進めてきた福島だからこそ、日本や世界に対して発信できることがあるのではないかと。

「復興」がもつ変革の可能性と未来への希望を語る、5日間の展示の「巻頭言」となるトークセッション。



箭内 道彦

クリエイティブディレクター
東京藝術大学美術学部
デザイン科教授



齋藤 精一

パノラマティクス主宰
大阪・関西万博EXPO
共創プログラムディレクター

ステージコンテンツ

5.20 tue. – 5.24 sat.

食・アート等、浜通り地域等の未来を語る
トークセッションを毎日開催

浜通り地域等の食・アート・アクティビティ…それぞれの分野で活躍するゲストが毎日集結！大阪や能登とのコラボレーションも。浜通り地域等でいま行われている挑戦や未来を語りあうトークセッション“FUTURE TALKS”では、セッションの後に登壇者との交流会もご紹介します。

“浜通りのいま”と会場を結ぶ生中継プログラム

大阪・関西万博会場と浜通り地域等の名所を生中継でつなぎ、“浜通りのいま”の様子を伝えます。

浜通り地域等を体感するワークショップ

浜通り地域等の特産物の一つであるアンスリウムのアレンジ体験や、地域の草花を使ったキャンドル作り体験、ジンの香り付け体験などを実施します。

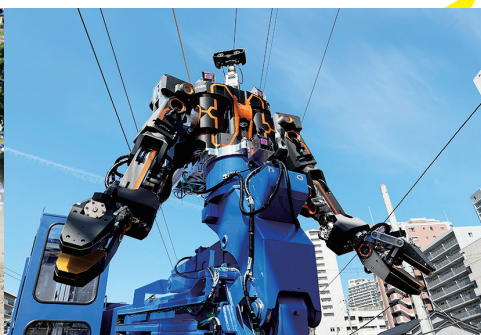
出展事業者によるプレゼンテーション

いま浜通り地域等で挑戦する出展事業者たちが自らの取り組みを語り、浜通り地域等の未来に向けた想いを発信します。一部、試飲試食などもご紹介します。



ステージコンテンツの詳細はこちら！





1

デモンストレーション・体験

「イノベーション」や「アクティビティ」のエリアでは、迫力満点の甲冑競馬のVR体験や、人型重機のデモンストレーション、空飛ぶクルマのフライトシミュレーターの操縦体験、カブトムシとのふれあい等、様々な体験ができます。

株式会社人機一体
テトラ・アビエーション株式会社
サイクリング
相馬野馬追
ムシムシランド

など

試飲・試食

「食」のエリアでは、お酒やジュース、農水産加工品など、福島のおいしいものがいっぱい。
試飲・試食のほか、販売もごさいます。ぜひお土産にどうぞ。

2



アート

地域で数知れず芽吹き始める芸術の取り組み。
アーティストが掘り起こした地域の魅力を皆様にお届けします。

3

浜通り地域等への想いを届けよう

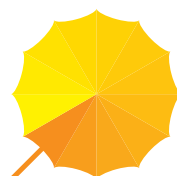
「未来の浜通り」エリアでは、皆様から浜通り地域等に向けたメッセージを自由に書いていただけます。ここから、皆様と浜通り地域等の絆が生まれますように。

4



ぜんぶのいのちと、ワクワクする未来へ。
Towards a brighter future for all

開催期間 2025年4月13日(日) - 10月13日(月)
Period Sunday, 13 April to Monday, 13 October 2025
開催場所 大阪 夢洲(ゆめしま)
Venue Yumeshima Island, Osaka City



START!!
FROM
FUKUSHIMA
HAMADOORI

ブース紹介

A イノベーション

A
|
01 AstroX株式会社
宇宙開発で“Japan as No.1”を
取り戻す

A
|
株式会社ウッドコア
万博のシンボル「大屋根」の資材を製造し
浪江町の林業復興を世界にアピール

株式会社 HANERU 葛尾
陸上養殖した新鮮でおいしいバナメイエビを
いつかは葛尾村の名産品に！

かもめミライ水産株式会社
持続可能な食糧生産方式の確率を目指し
生サバの陸上養殖に挑戦

福島県立医科大学 医療 - 産業
トランスレーショナルリサーチセンター
福島医薬品関連産業支援拠点化事業
福島イノベーション・コースト構想重点分野「医療関連」の中心
事業として、医薬品関連産業を支援する活動を展開

ベルグ福島株式会社
福島に国内最大級の育苗施設を
野菜苗生産の大手企業が川俣町に進出

A
|
03 コドモエナジー株式会社
「復興のフロントランナー」川内村から
人命を救う製品を世界に届けたい

A
|
04 国立研究開発法人新エネルギー・
産業技術総合開発機構（NEDO）
福島水素エネルギー研究フィールド（FH2R）
水素エネルギー社会の
モデルを浪江町で構築

A
|
05 株式会社人機一体
震災でロボット工学技術の活用の遅れを痛感し
人型重機の開発と社会実装を決意

A
|
06 日産自動車株式会社
新しいモビリティを活用して
地域に根ざしたまちづくりを目指す

A
|
07 福島ロボットテストフィールド
浜通り地域等の新たな産業基盤の構築を実現！
福島イノベーション・コースト構想

A
|
08 テトラ・アビエーション株式会社
「ロボット開発実証の聖地」
南相馬市で夢を追う

B アクティビティ

B
|
01 サイクリング
ふくしま復興の息吹を感じて
食や魅力に触れ、ペダル踏む

B
|
一般社団法人相馬野馬追
震災後も絶やさず守り続けた
繁栄と安寧を祈願する伝統の祭事

檜葉町×東京大学総合研究博物館
連携ミュージアム 大地とまちのタイムライン

02 株式会社二瓶刃物

B
|
特定非営利活動法人
ハッピーアイランドサーフツーリズム
震災で離れた“北泉海岸のファン”を取り戻したい

岩沢海水浴場

北泉海岸

03 四倉海岸

B
|
04 ムシムシランド
虫を武器に
我が町・田村市の魅力を発信したい

C アート・コミュニティ

C
|
01 株式会社 MARBLiNG 図図倉庫
先人の知恵や文化を生かした
「未来の田舎」を飯館村から発信したい

C
|
02 浜通り×アート
地域で芽吹き始める
アートの取り組みを紹介

C
|
03 一般社団法人 HAMADOORI13
浜通り全体の活性化には
地域間の連携が不可欠

C
|
04 大熊インキュベーションセンター
大熊町民の思い出が詰まった小学校が
新たな産業や起業家を育てる拠点に

C 大熊町立 学び舎 ゆめの森

子どもたちの学びと
大熊町の地域実現をつなげたい

C 浅野燃糸株式会社

ゆかりのある福島復興に貢献したい——
意欲的な商品展開で再生への歩みを世界に発信

フレックスジャパン株式会社 ひなた工房 福島双葉

思い出の服を生まれ変わらせる事業は
町が生まれ変わる双葉町でこそ本領を発揮する

株式会社YONOMORI DENIM

05 齋榮織物株式会社

C 笑ふるタウンならは

大熊町大野駅西交流エリア

大熊町交流ZONE

葛尾村復興交流館あぜりあ

さくらモールとみおか

富岡わんぱくパーク

とみおかワーキングベース

浪江駅周辺整備エリア

双葉駅周辺整備エリア

06 双葉町産業交流センター

D 食

D 飯舘村 未来志向型農業

未来志向型農業が
飯舘村の森林再生の推進役に

D 株式会社ワンダーファーム

6次産業化を成功させ
福島の農業を守りたい

D 株式会社鈴木酒造店、大堀相馬焼 陶吉郎窯、
有限会社柴栄水産

浪江町の商いと暮らし伝統の継承と革新をこれから共創していく

D 株式会社 smile farm

避難先でも農業を続ける義父母に憧れて
「人生を懸けて農業をやろう」と決意

D 奥州日之出の松・鷲

広野町で生産された特別栽培米を使用
地域に根差した「奥州日之出の松」「鷲」

帰忘郷

故郷を忘れず、絆を忘れない
大熊町の想いを希望に変えた「帰忘郷」

naturadistill 川内村蒸溜所

福島の小さな村から
世界を目指すジン

檜葉の風

05 檜葉町の復興を願って
地元の酒米で醸造された「檜葉の風」

D 株式会社 haccoba

06 酒づくりを通じて
「ゼロからの地域復興」に貢献したい

D 福島県の水産業

07 福島県沖の
豊かな漁場がもたらす「常磐もの」

D アオスバシ

石井食堂

オリーブ

語らい処 やまこや

Café Amazon

氣まぐれ茶屋ちえこ

ジョワイストロ ナミエ

panier

ペンギン

08 よりあい処 華

E あの日から

E

環境省

東京電力廃炉資料館

とみおかアーカイブ・ミュージアム

01

東日本大震災・原子力災害伝承館

E

「時の海-東北」プロジェクト

現代美術家・宮島達男と東北に想いを寄せる
3,000人が協働するアートプロジェクト

02

F 未来の浜通り

F

震災を知る

震災遺構 浪江町立請戸小学校

中間貯蔵施設

とみおかアーカイブ・ミュージアム

東京電力廃炉資料館・東京電力福島第一原子力発電所

東日本大震災・原子力災害伝承館

福島県復興祈念公園

浜通りの四季を楽しむ

キャンプ

サーフィン

相馬野馬追

ダルマ市（双葉町）

ツール・ド・ふくしま

夜の森の桜並木

泊まる

いわき湯本温泉郷

株式会社Jヴィレッジ

FUTATABI FUTABA FUKUSHIMA

ホテル丸屋グランデ

やすらぎの宿 双葉の杜

01

F

HAMADOORI CIRCLE

02

D

RaFand

08

和風料理みさか

D

一般社団法人東の食の会

ゼロになった浪江町に拠点を置き
福島浜通りを食のブランド地域に

牛屋

相馬屋バックご飯

田村市ブランド認証産品【田村の極】

特別栽培「とんぼのめがね米」

ならはう米 GABA+

ネクサスファームおおくま

バウムクーヘン (YONOMORI BAUM)

干し芋

マミーすいとん

みかんジュース&サイダー

無農薬バナナ「綺麗」

09

ふるさとのおふくろフーズ

D

株式会社ホップジャパン

ホップの一大生産地・福島を
クラフトビールで再び元気にしたい

10

D

かわうちワイン株式会社

ワイナリーを核に
川内村を再生させたい

11

D

ショップ

浜通り地域等の農産加工品・
水産加工品などを販売

12



会場マップ

LIVE HAMADOORI

巨大スクリーンに「いまの浜通り」を映し出し、浜通り地域等でアクションを起こし、挑戦している人々によるトークセッションや交流会などをステージで展開。

D 食

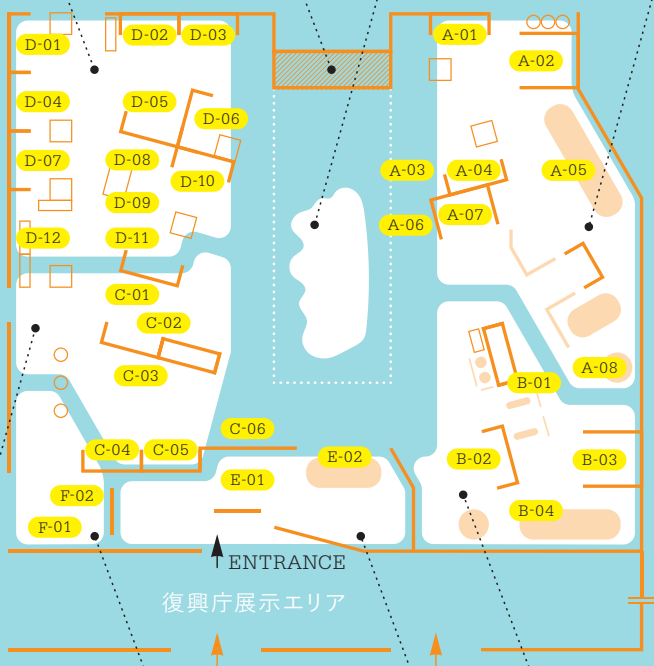
常磐ものとして定評ある豊かな漁場を活かした水産業の復興や、土地の恵みを活かした酒づくりの取り組みなど、浜通り地域等ならではの食文化の復興・創出に挑戦する人々や取り組みを紹介。

HAMADOORI TABLE

15市町村の地図をかたどった大きなテーブルに人々が集まり、浜通りのいまを紹介する“もくじ”として、さまざまな体験の起点になる。

A イノベーション

福島イノベーション・コースト構想等により、ロボット・ドローン、エネルギー、航空宇宙などの先端分野で新たな技術や製品、サービスを創出し、被災地から世界の課題解決に挑戦する人々や取り組みを紹介。



C

アート・コミュニティ

芸術・文化の振興や教育・交流の場づくりにより、地域の新たな魅力を発見・創出するとともに、まちの復興を加速するコミュニティをつくりだしている人々や取り組みを紹介。

B アクティビティ

風評被害を乗り越えて、浜通り地域等の魅力を世界に発信するため、豊かな自然環境や歴史を活かした体験と交流を創出する取り組みを紹介。

F 未来の浜通り

ご来場された皆さまと浜通りの人々の想いをつなぐとともに、浜通り地域等での再会や復興への共創の実現といった未来の絆へと育てるゾーン。

E あの日から

未曾有の複合災害から復興に向けて挑む廃炉の最新の状況や、あの日から歩みを進める浜通り地域等のいまを紹介。